天国と地獄 (1963)

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 143分

初公開日 1963/03/01

映倫 G

【解説】

エド・マクベインの原作を巨匠・黒澤明監督が映画化した傑作サスペンス。優秀な知能犯に刑事たちが挑む。ナショナル・シューズの権藤専務は、自分の息子と間違えられて運転手の息子が誘拐され、身代金3千万円を要求される。苦悩の末、権藤は運転手のために全財産を投げ出して3千万円を用意する。無事子どもは取り戻したが、犯人は巧みに金を奪い逃走してしまい、権藤自身は会社を追われてしまう……。巧妙なプロットもさることながら、登場人物たちの心理描写が秀逸で人間ドラマとしての完成度も非常に高い。

【クレジット】

監督	黒澤明	Akira Kurosawa	
製作	田中友幸		
	菊島隆三	Kikushima Ryuzou	
原作	エド・マクベイン	Ed McBain	『キングの身代金』
脚本	小国英雄	Hideo Oguni	
	菊島隆三	Kikushima Ryuzou	
	久板栄二郎		
	黒澤明	Akira Kurosawa	
撮影	中井朝一		
	斎藤孝雄		
美術	村木与四郎		
音楽	佐藤勝		
監督助手	森谷司郎		
	松江陽一		
	出目昌伸		
	大森健次郎		
照明	森弘充		
記録	野上照代		
出演	三船敏郎	Toshiro Mifune	権藤金吾
	香川京子		権藤の妻 伶子
	江木俊夫		権藤の息子 純
	佐田豊		青木（運転手）
	島津雅彦		青木の息子 進一
	仲代達矢	Tatsuya Nakadai	戸倉警部
	石山健二郎		田口部長刑事（ボースン）

木村功		荒井刑事
加藤武		中尾刑事
三橋達也	Tatsuya Mihashi	権藤の秘書 河西
伊藤雄之助		馬場専務
中村伸郎		重役 石丸
田崎潤		重役 神谷
志村喬		捜査本部長
藤田進		捜査一課長
土屋嘉男		村田刑事
三井弘次		新聞記者 A
千秋実		新聞記者 B
北村和夫		新聞記者 C
東野英治郎		年配の工員
藤原釜足		病院の火夫
沢村いき雄		横浜駅の乗務員
山茶花究		債権者 A
西村晃		債権者 B
浜村純		債権者 C
清水将夫		刑務所長
清水元		内科医長
名古屋章		山本刑事
菅井きん		麻薬患者
山崎努		竹内